

世界中の聖職者に送る手紙の見本

(できるだけ多くの個人やグループが、このような手紙を世界中の司教、司祭に送り、彼らに返答を求めることをお勧めします。)

2021年8月

親愛なる司教様 神父様

教皇フランシスコは、この秋に教区レベルでまもなく始まるシノドスを実りあるものにするために、ともに歩き、考え、統治し、福音を宣べ伝えることに神の民全体の関与を呼びかけました。

初期の教会は、私たちが互いに愛し合うというキリストの「新しい戒め」によって統治された、平等な共同体でした。コミュニティは、聖体を祝い、信仰を生かし続ける男性と女性の両方が率いる「家庭教会」に集まりました。君主制を模した現在の家父長制および位階的教会は、キリストが思い描いていたものではありません。私たち全員がキリストにあって一つであるからです(ガラテヤ3:28)。私たちは教会です。シノドスのプロセスに神の民をもっと関与させたいという教皇フランシスコの願望に応えます。

イタリアの司教たちへの教皇フランシスコのコメント(5月24日)に勇気づけられて、シノドスは小さな地元のコミュニティや小教区で始まるプロセスで「ボトムアップ」の焦点を持たなければならない、と信じ、私たちはあなたに手紙を書きます。自由に、「神の民の知恵」にスペースを与えることが大切だからです。

御霊が聞かれるように、神の信徒はシノドスで、発言する必要があります。このことを念頭に置いて、私たちは、アンケートと3段階のシノドスにおけるすべての議論の両方に以下の問題を含めることが不可欠であると感じています。

- 教会は、より開いた、寛容で、愛情深く、包摂的な共同体になります
- 奉仕に奉仕する女性の役割
- 離婚と再婚のための秘跡に戻る道
- 教会におけるLGBTQコミュニティの場所
- 司祭のための強制的または任意の独身
- 教会の公式構造の一部としての小さなキリスト教共同体

- 司祭がないことが予想される小教区や小さなクリスチャンコミュニティで管理するように訓練された信徒

- 聖職者による性的虐待、金融犯罪、および教会における彼らの権力の使用に関する透明性と説明責任。

私たちは、教区シノドスが私たちの教区で開催されることを信じています。さらに、私たちや他の人が主催する一般の人々が主導するリスニングセッションが実現されることを願っています。そうすれば、一般の人々の参加が、このプロセスを、さらに有意義に豊かなものとするでしょう。

私たちの祈りだけでなく、教区シノドスを支援するための私たちの協力とコミットメントをお受け取りください。この重要なイベントでの共同作業について、ご意見をお聞かせいただければ幸いです。

心から、